

登録コード	A3596409	開講年度	2026					
授業科目	専攻研究					担当教員	片山 茂	
英文授業名	Thesis Research							
単位数	5	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	四年生	
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		
備考	研究室名：食品化学研究室							
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ							
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					研究成果から推察されることについて、これまで修得した専門知識にもとづき、論理的に説明できるようになる。		
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					研究成果を取りまとめ、効果的にプレゼンテーションできるようになる。		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ							
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確な情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					研究成果から推察されることについて、これまで修得した専門知識にもとづき、論理的に説明できるようになる。		
【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。								
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	特定の研究テーマのもと、実験技術を駆使して研究を遂行する。毎週の打ち合わせでは、進捗状況を報告するとともに、指導教員から助言や新たな実験計画を提示されます。							
(5)授業計画	研究テーマに取り組み，得られた研究成果は2月初旬の専攻研究発表会で報告する。さらに，専攻研究論文として取りまとめる。なお，最後の授業回到授業アンケートを実施します。							
(6)自主学習の指針	研究テーマに関連する先行研究について，学術論文や専門書を用いて学習すること。							
(7)成績評価の基準	実験計画にもとづき実験を進めることができるか，自分の頭で考えることができるようになっているか，得られた情報を的確に発信できるようになるかを評価の基準とする。							
(8)事前事後学習の内容	日頃から情報収集に努め，研究テーマに関連する先行研究や関連分野について自主的に学習すること。							
(9)テストやレポートの予定	毎週，プログレスレポートを作成し，研究の進捗状況に関する打ち合わせを行います。							
(10)成績評価の方法	学習意欲やプログレスの内容，専攻研究発表，および専攻研究論文を踏まえて総合的に評価します。							
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時受け付けます。							
(12)履修上の注意	体調不良など欠席する際はメールで連絡すること。							
【教科書】	特になし							
【参考書】	特になし							